

令和2年度

当初予算の概要

～ひと・まち育て加速化予算～

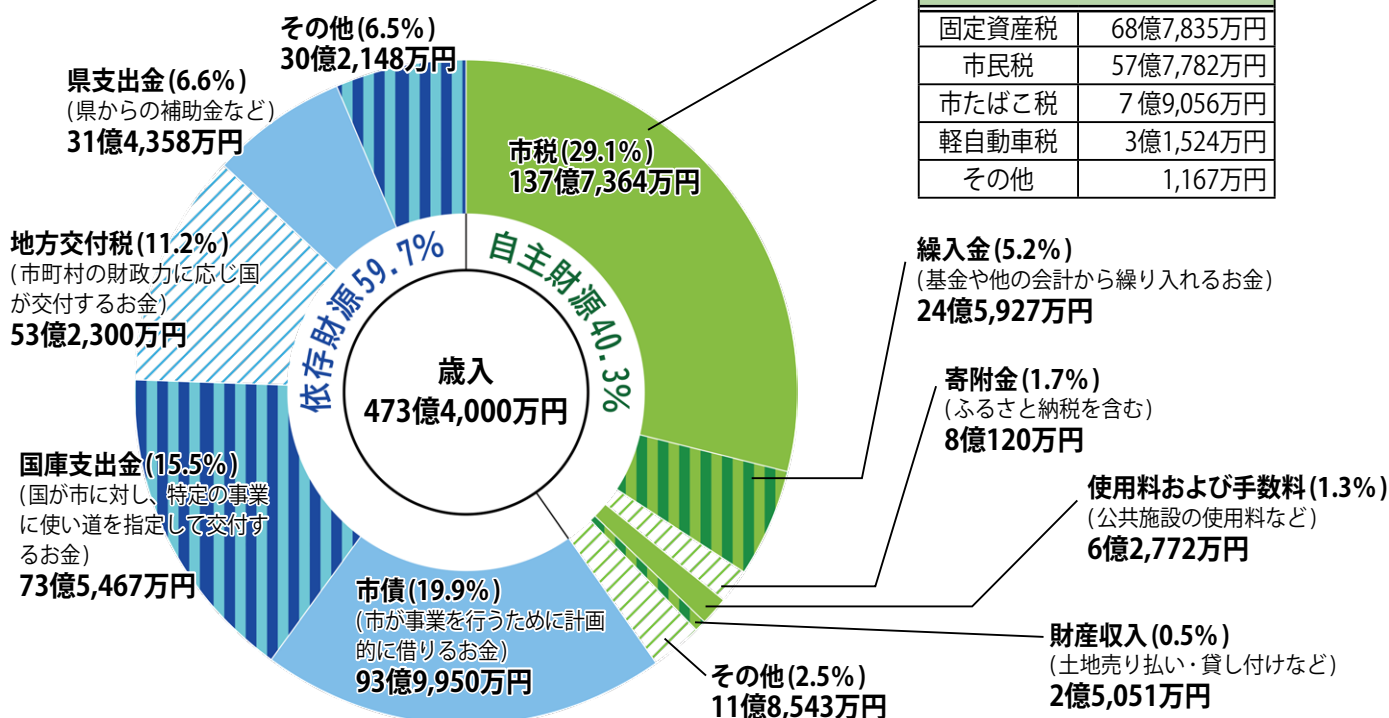
過去最大の規模となる本年度予算は、大型企業立地の効果を先取りし、「北上市版総合戦略の推進」、「総合計画の推進」、「健全な財政運営」の3つを柱に編成しました。これまで実施してきた「子育て応援1億円プロジェクト」は内容を改め継続し、さらに、子ども自身の成長のための「子育て応援1億円プロジェクト」を新たに追加。子どもを起点とした施策の充実を図ります。

■問い合わせ 財政課 ☎72-8249

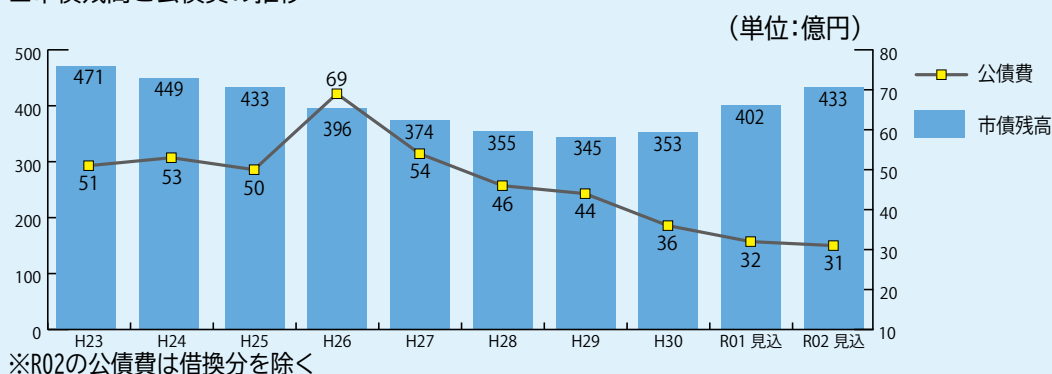
歳入（市に入ってくるお金）

自主財源…市が自らの機能で調達するお金

依存財源…国や県が権限・基準により交付するお金



市債残高と公債費の推移



※R02の公債費は借換分を除く

【市債残高と基金残高】
 投資的経費の増加などに伴い、市債残高の増加と基金残高の減少を見込んでいます。今後は、健全な財政運営のため、市債残高の上昇抑制に努める必要があります。市債残高と基金残高の推移は図のとおりです。

● 一般会計予算

一般会計の予算総額は473億4000万円。第三セクター等改革推進債借換（約35億円）のほか、幼稚園、小学校、保健・子育て支援複合施設（hokko）などの建設事業や施設老朽化に対応した長寿命化事業により、過去最大規模となりました。

加えて、国の補正予算と連動して令和元年度補正予算計上した繰越事業の実施も見込まれており、まちづくりの推進に寄与する積極型予算として編成しています。

【歳入】

・市税は、住宅や工場の建設件数の増加に伴う固定資産税の増加などで、前年度比2億9670万円の増加を見込んでいます。

・大規模な建設事業のほか保育料の無償化、低所得者の介護保険料の減免など国の施策も影響し、前年度と比べて、国庫支出金は8億7577万円の増加、県支出金は3億698万円の増加を見込んでいます。

【歳出】

・人件費は、会計年度任用職員制度への移行などにより、前年度比7億3241万円の増加を見込んでいます。

・公債費は、第三セクター等改革推進債の借り換えなどに伴い、前年度比35億1362万円の増加を見込んでいます。

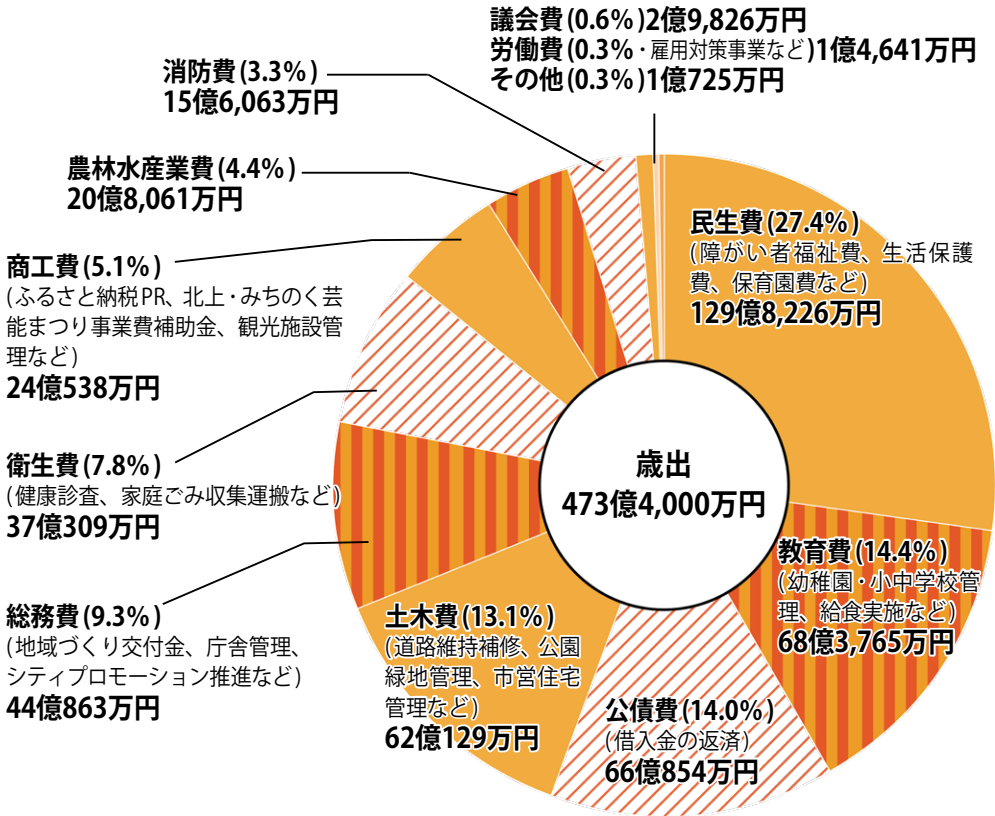
・投資的経費は、健康管理センター等整備事業などの事業費の増加により、前年度比16億9706万円の増加を見込んでいます。

歳出の性質別内訳	
義務的経費 197億2,703万円 (41.7%)	扶助費 73億3,451万円 (15.5%)
	公債費 66億852万円 (14.0%)
	人件費 57億8,400万円 (12.2%)
投資的経費 88億6,032万円 (18.7%)	
その他の経費 187億5,265万円 (39.6%)	物件費 72億5,961万円 (15.3%)
	補助費等 56億4,291万円 (11.9%)
	繰出金 30億2,873円 (6.4%)
	その他 28億2,140円 (6.0%)

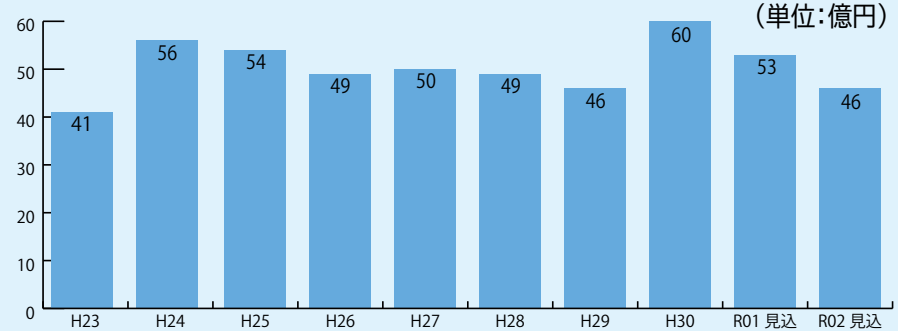
義務的経費…支出することが制度的に義務付けられている経費
投資的経費…施設や道路の整備など、支出の効果が将来にわたる経費



歳出（市が使うお金）



■ 基金残高の推移



※財政調整基金と市債管理基金の合計

令和2年度 主要事業の一覧

北 上済生会病院の建て替え支援

予算額：3億8,073万円

北上済生会病院を建て替えるための事業費の一部について補助金を交付します。



北上済生会新病院完成イメージ図

健 健康管理センター等整備事業

予算額：10億6,844万円

新たな保健・子育て支援複合施設(hoKko)を整備します。



hoKko完成イメージ図

認 定こども園の整備

予算額：5億7,970万円

横川目幼稚園と横川目保育園、専修大学北上幼稚園が認定こども園に移行するため、施設の建設費の一部について補助金を交付します。



新 黒沢尻幼稚園の整備

予算額：7億6,099万円

老朽化した園舎の移転新築により、教育環境を整備します。令和3年度中の開園を予定しています。



2 021年周年事業

予算額：3,020万円

2021年に「展勝地開園100周年」「第60回北上・みちのく芸能まつり」「市制施行30周年」の3つの周年を迎えることを機会に、市の魅力を市内外に広く発信します。



周年記念事業のロゴマーク

子育て・子育て応援1億円プロジェクト（主な事業）

子育て世代包括支援センターの設置

予算額：1,803万円

子育て世代包括支援センターを設置し、子育てに関する各種相談対応や情報提供を行うコンシェルジュ、虐待に対応する専門員を配置します。



保育士の確保に向けた助成金

予算額：60万円

民間保育施設に勤務する保育士を対象に、子どもの保育料の一部を助成します。



人口減少地域の地域拠点内における住宅取得支援

予算額：2,000万円

人口減少地域の地域拠点内に住宅を取得する際に、費用の一部を補助します。
（対象は立花・更木・黒岩・口内・稲瀬・和賀・岩崎の7地区）



学童保育所のエアコン設置への補助

予算額：720万円

民間の学童保育所を対象に、エアコン設置費用の一部を補助します。



■公営企業会計予算

会計名	項目	予算額
下水道事業会計	収益的収入	31億2,002万円
	収益的支出	30億7,578万円
	資本的収入	19億4,360万円
	資本的支出	30億4,203万円

■特別会計予算

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	74億1,027万円
後期高齢者医療特別会計	16億1,798万円
介護保険特別会計	85億3,834万円
工業団地事業特別会計	8億441万円
駐車場事業特別会計	1億431万円
宅地造成事業特別会計	1,411万円
電気事業特別会計	1億6,294万円
合計	186億5,235万円

※表示単位未満四捨五入のため合計が一致しません。

●特別会計予算・公営企業会計予算
農業集落排水事業特別会計は、公営企業会計化に伴い、令和2年度から下水道事業会計に組み込まれています。特別会計全体では、前年度比9億333万円、4.6%の減少です。しかし、医療費に伴う保険給付費が増加傾向にあり、国民健康保険特別会計は1億3314万円の増加、後期高齢者医療特別会計は6935万円の増加を見込んでいます。また、高齢者の増加に伴い要介護、要支援認定者も増加していることから、介護保険特別会計は2億9428万円の増加を見込んでいます。